

過去の出題傾向について確認しておこう！

阪大入試研究[化学]

▶ 出題一覧表

過去 10 年の大阪大学の入学試験(化学)で出題された分野を次の表にまとめた。

	[1]	[2]	[3]	[4]
2016	錯イオン 結晶格子	凝固点降下 緩衝液	脂肪族化合物の構造決定	アミノ酸
2015	クロムの化合物 溶解度積	ヘンリーの法則 状態変化	芳香族化合物 C=C への Br ₂ のトランス付加	トリペプチドの構造決定
2014	物質の融点・沸点	反応速度 化学平衡	脂肪族化合物	糖
2013	C, Si, Zn とその化合物 熱化学	電気分解 混合気体	芳香族化合物 合成高分子	ペプチド 脂肪酸
2012	元素の性質 結合エネルギー 酸化還元滴定 混合気体	コロイド 溶液の調製 沸点上昇	立体異性体	芳香族化合物
2011	金属の結晶構造	金属の防食 電気分解	芳香族化合物	タンパク質
2010	アルミニウム	極性	アミノ酸	芳香族化合物
2009	結晶 熱化学	溶液 電離平衡	反応速度 芳香族化合物	エステル 油脂
2008	中和滴定 電離平衡	実在気体	CO ₂ を原料とする化学 反応	脂肪族化合物 環境の異なる炭素原子
2007	結合エネルギー 溶解熱 水和熱	陰イオン交換樹脂	芳香族化合物	アミノ酸 核酸

▶ 分析と対策

例年、理論・無機化学から 2 題、有機化学から 2 題の出題であり、有機化学の比重が大きい。無機化学は理論化学との融合で出題され、知識のみを問う設問は少ない。

レベルの高い思考型の問題、論述問題が多く出題されるので、これらの対策をしっかりとしておく必要がある。

計算問題では、導出過程を記述させる問題が出題されることがあるので、日常の学習において、ポイントをおさえて簡潔にまとめる練習をしておこう。